事例No.	2785
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	特定非営利活動法人 牟岐キャリアサポート

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・人材確保・育成 ・地域運営組織

事例種類	人材確保・育成

事例内容・タイトル

特定非営利活動法人牟岐キャリアサポートによる若者関係人口協働プロジェクト

出典

令和４年度ふるさとづくり大賞事例集



特定非営利活動法人牟岐キャリアサポートによる若者関係人口協働プロジェクト

特定非営利活動法人 牟岐（むぎ）キャリアサポート

DATA

事　　例　名：特定非営利活動法人牟岐キャリアサポート
所　　在　地：徳島県海部郡牟岐町大字川長字新光寺82
連　　絡　先：TEL 090-3780-7625
　　E-mail oonishi.hiromasa.1@gmail.com（大西）
ホームページ：https://mugi-career.com/

取組の概要

牟岐町では、平成26年に国内外の大学生・高校生が参加するサマースクール開催を契機に学生主体の特定非営利活動法人ひとつむぎが誕生するなど大学生の活動が活発化。こうした大学生の活動を予算経理や人材育成面から継続的に支援するため、地域・行政をつなぐ中間支援組織として平成29年特定非営利活動法人牟岐キャリアサポート（以下「当該法人」という）が設立。当該法人は、令和元年以降「若者関係人口の創出」を重視し、牟岐町を訪れた学生が牟岐町を「第2の故郷」として今後も愛着を持ってもらえるような取り組みを実施している。

評価された点

●高校がない地域において、高校生や大学生が活動する場を創出するとともに、地元中学生のキャリア支援を行い、若い世代が地域と関わる多様な場と関係を創出している点を評価。

●「関係人口」という概念は浸透してきているが、地域外の関係者との協働や連携という視点からみると、具体的な事業への広がりが見えていない地域が少なくない中、本事例は極めて具体的に域外の関係者とのネットワークを経済活動につなげ、幅広く展開している点を高く評価。

●若者関係人口の創出など、一過性の人材誘致と異なり、中学生からキャリア教育行うなど、地に足がついた取り組みとなっている。また、地域価値とも積極的につながっており地域理解の醸成にも貢献している点を評価。

取組のプロセス

取組を実施するに至った要因・背景や地域課題
その取組を実施するに至った要因・背景や地域課題について記載。

行政や外部からの支援
行政や外部からの支援などについて記載。

きっかけ 2014年～
徳島県教育委員会が「国内外の大学生が運営、高校生が参加するサマースクール」開催。

2015年～

・一社）HLABのサマースクールの開催を契機に牟岐町では大学生の可能性に着目。
・牟岐町を支援する学生NPO設立の動きが発生。

・中学生が地域課題に取り組むプログラム「シラタマ活動」が誕生。・平成30年度の内閣府「子供若者白書」で先進事例として紹介される。

NPO法人ひとつむぎ

・2014年のサマースクールを運営した学生の一部がNPO法人設立。牟岐町教育委員会とともに中学生対象のキャリア教育支援に着手。
・プログラムに参加した中学生、地域が覚醒。中高生の要望で高校生対象の「ローカルハイスクール」事業化。



2017年～

・学生団体の活動を持続させるとともに、活動に参加した中高大学生との関係性維持に務める。
・2019年、年間延べ1,000人の学生が活動するまでに成長。

NPO法人牟岐キャリアサポート設立

・学生NPO、大学、学生個人の活動を持続、定着させるため、学生と地域をつなぐ中間支援組織として誕生。

2020年～

・若者関係人口の活躍が見込まれた時期にコロナ禍突入。
・牟岐町出身の若者が「牟岐みらい会議」「your place プロジェクト」などプレーヤーとして立ち上がる。

若者関係人口拡大

・県内外の大学、学生団体、個人の集積が進む。
・教育支援事業に参加した中高生が、大学生、社会人に成長し、自らが牟岐町の活性化に立ち上がる。

2021年～

コロナ禍における若者関係人口の在り方模索

・コロナ禍で牟岐町での対面活動が困難になる。
・牟岐町の課題を大学所在地（都市部）で解決を図るスキームを構築。
・コロナ禍にも関わらず、都市部から牟岐町を支援する若者関係人口が拡大。





・徳島県と連携。

2021年～

里帰りワーケーション、「食」のSDGs

・学生時代に牟岐町で活動経験を持つ若手社会人に着目し「里帰り×テレワーク」を提案。
・牟岐町の食材×学びに着目したSDGsの取り組みに着手。

今後の展望

・8年間をかけて若手社会人、大学生が「関係人口」としてストック。
・「人材の循環」をさらに進め、コロナで変化した働き方に対応した提案を加速させる。

受賞者のコメント

全国的に人口減少が進み定住人口増加が見込めない過疎地域において、地域外の若者の力を借りながら地域内の若者を育てる活動を続けてきました。当初活動に関わった中高大学生が社会人になり、コロナ禍に伴うオンライン授業やテレワークの普及とも相まって多様な関係人口が誕生しています。また、牟岐町出身・在住者からも町を元気づける挑戦が誕生しています。短期間では成果が見えにくい取り組みに、粘り強く併走いただいた牟岐町役場をはじめ関係者各位に深く感謝いたします。